



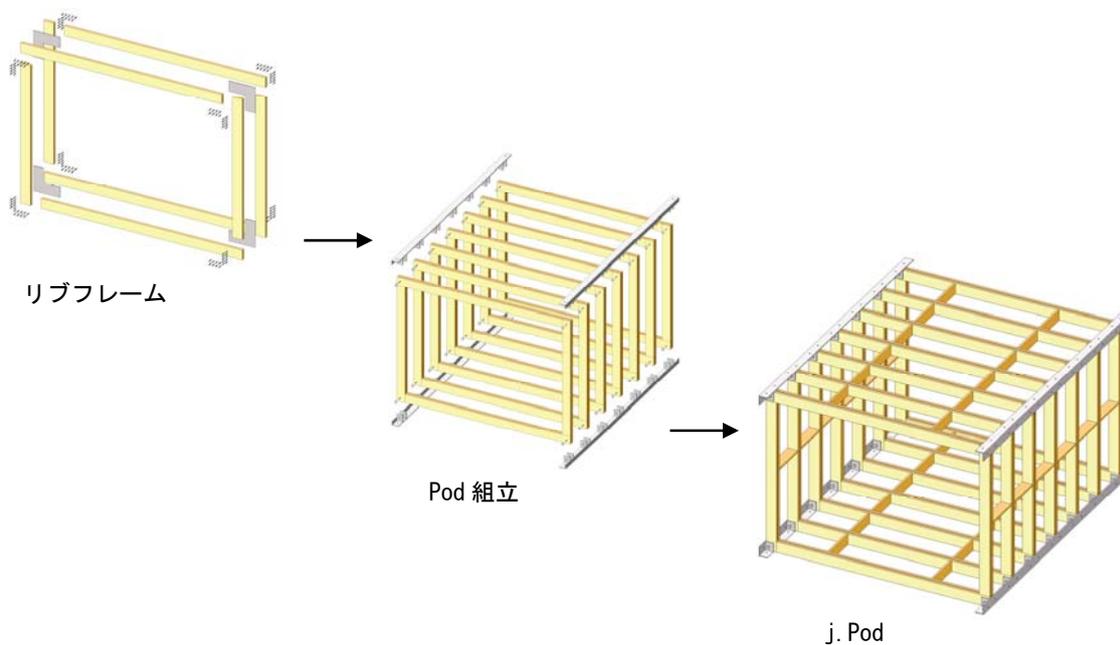
j. Pod システム
設計・製作・施工にかかわる
技術基準書

平成 20 年 12 月

有限責任事業組合 j. Pod エンジニアリング

j. Pod システムの特長

1. リブフレームを集合したモノコック構造の新しい建築構法
2. 杉材を構造材としてリブフレームに使用（地域産材の活用）
3. 間伐材を積極的に活用（下地材等への活用・森林保護）
4. 耐震性に優れた構造体
5. 比較的小断面木材を構造材として使用（間伐材等の有効活用）
6. リブフレームを工場生産するので品質が安定
7. 現場での施工が容易（工期の短縮）
8. 構造部材が少なく施工中の精度・品質管理が容易（建物の信頼性向上）
9. 増築のみでなく部屋の減築も可能（家族構成に合わせた間取りの可変性）
10. 将来解体する際、リブフレームの再利用が可能（リユース）
11. 経年変化・老朽化に伴う主要構造部材（リブフレーム）の交換が可能
12. 用途として、集合住宅、学校、幼稚園、保育所、ケア施設、診療所、店舗、個人住宅、緊急時の仮設ハウス（シェルター仕様は既存住宅の耐震居室として設置可能）



j. Pod の構成

技術基準書【第1部】目次

1	一般事項	(5)
1.1	総則	
1.2	適用範囲	
1.3	特許実施許諾	
1.4	j.Podに関わる事業（設計・製作・施工）の体制	
1.5	行政上の扱い（確認申請など）	
2	j.Podの概要	(9)
2.1	開発コンセプトと特徴	
2.2	基本モジュール	
2.3	設計・製作・施工のプロセス	
2.4	建築各部の納まり	
3	材料	(15)
3.1	木材	
3.2	鋼材	
3.3	コンクリート	
4	リブフレーム	(16)
4.1	リブフレームの構成と製作図	
4.2	製作手順	
4.3	品質管理	
4.4	リブフレームの構造特性	
4.5	リブフレーム固定部の構造特性	
5	j.Pod専用の付属金物	(22)
5.1	リブフレーム仕口鋼板	
5.2	コーナーアングル	
5.3	リブフレーム固定金物	
5.4	木材取り合い専用ねじ	
5.5	j.Pod接合金物	
6	現地搬送と組立・施工	(25)
6.1	資材の出荷と運搬	
6.2	現地組立	
6.3	リブフレーム（耐震補強）の設置	
6.4	狭小空間でのj.Pod組み立て	
6.5	j.Podにおけるリブフレームの交換作業	
6.6	基礎工事	
6.7	据付と建方	
7	資材の調達および品質管理	(29)
7.1	資材調達のプロセス	
7.2	j.Pod資材の構成	
7.3	j.Pod資材の品質管理	
7.4	品質管理チェックリスト	

【第2部】資料編 目 次

- 1 j. Pod の建築設計要領
 - 1.1 Pod 配列のルール
 - 1.2 要求性能と関連法規
 - 1.3 建築計画ツール

- 2 j. Pod に関わる構造計算
 - 2.1 構造計算の原則
 - (1) リブフレームの構造特性
 - (2) リブフレーム固定部の構造特性
 - (3) j. Pod 単体の構造特性
 - (4) 専用木ねじの耐力

 - 2.2 j. Pod に関わる構造計算書の要点
 - (1) 固定荷重
 - (2) 地震荷重
 - (3) 耐震設計の方法
 - (4) ブレースの復元力特性
 - (5) 限界耐力計算におけるリブフレームの減衰の考え方
 - (6) リブフレームの長期の応力と変形の検討
 - (7) リブフレームの短期と終局時の応力の検討
 - (8) 基礎の設計
 - (9) j. Pod 工法による住宅の耐震設計の傾向と対策
 - (10) 風に対する検討
 - (11) 構造計算概要書の記入例
 - (12) 耐震シェルター検討書の記入例

- 3 基本設計図書
 - (1) 耐震設計（診断・改修）特記仕様書
 - (2) 仕口ダンパー特記仕様書
 - (3) リブフレーム特記仕様書および製作図ならびに標準納まり図
 - (4) j. Pod 構造特記仕様書および標準納まり図
 - (5) 耐震シェルター特記仕様書および標準納まり図
 - (6) j. Pod ウォール特記仕様書

【付属資料】

- (1) 平成 20 年度国土交通省交付金事業報告書
- (2) j. Pod 業務関連事務書類
 - ① j. Pod 工法協会業務の流れ図
 - ② プロジェクト概要書
 - ③ 知的財産権使用承諾書
 - ④ 木造建物の耐震設計レビュー申込書
 - ⑤ 耐震シェルター検討書
 - ⑥ 耐震補強リブフレーム（標準タイプ）品質管理表
 - ⑦ j. Pod（標準タイプ）品質管理表
 - ⑧ j. Pod 耐震シェルター品質管理表